

資格手当について

2024年7月30日更新
株式会社エムエムインターナショナル

単位:円

報酬面 会社が評価する専門性の高い公的資格 資格取得の支援内容①

NO	資格一覧	現保有者	2022年4月以降		
			合格祝金	資格手当	専任手当
1	建築物環境衛生管理技術者	15人	130,000	10,000	8,000
2	貯水槽清掃作業監督者	1人	0	10,000	8,000
3	ダクト清掃作業監督者	0人	0	10,000	8,000
4	排水管清掃作業監督者	0人	0	10,000	8,000
5	第1種電気主任技術者	0人	234,000	10,400	13,000
6	第2種電気主任技術者	0人	195,000	7,800	11,700
7	第3種電気主任技術者	0人	156,000	6,500	10,400
8	第1種電気工事士	2人	39,000	1,950	6,500
9	第2種電気工事士	7人	32,500	1,300	0
10	エネルギー管理士	0人	156,000	6,500	7,800
11	第1種冷凍機械製造保安責任者	0人	78,000	5,850	7,800
12	第2種冷凍機械製造保安責任者	0人	39,000	3,250	6,500
13	第3種冷凍機械製造保安責任者	3人	26,000	1,950	5,200

※ # 2～4の「貯水槽清掃作業監督者」、「ダクト清掃作業監督者」、「排水管清掃作業監督者」の「資格手当」は、「建築物環境衛生管理技術者」の資格保有者がプラスαで取得した場合に限り支給する。また、「専任手当」は、「建築物環境衛生管理技術者」の資格保有者が「貯水槽清掃作業監督者」、「ダクト清掃作業監督者」、「排水管清掃作業監督者」に関わる「事業用の名義使用」を行った場合に限り支給する。(この理由は、同一人物が「建築物環境衛生管理技術者」と「貯水槽清掃作業監督者」、「ダクト清掃作業監督者」、「排水管清掃作業監督者」等の事業用の名義使用を兼任できないため)

報酬面 会社が評価する専門性の高い公的資格 資格取得の支援内容②



単位:円

NO	資格一覧	現保有者	2022年4月以降		
			合格祝金	資格手当	専任手当
14	特級ボイラー技士	0人	78,000	3,900	6,500
15	1 級ボイラー技士	1人	26,000	2,600	5,200
16	2 級ボイラー技士	2人	13,000	1,300	3,900
17	消防設備士甲種 1 類	1人	39,000	1,300	0
18	消防設備士甲種 2 類	0人	39,000	1,040	0
19	消防設備士甲種 3 類	0人	39,000	1,040	0
20	消防設備士甲種 4 類	2人	39,000	1,300	0
21	消防設備士甲種 5 類	0人	39,000	1,040	0
22	消防設備士甲種特類	0人	39,000	650	0
23	消防設備士乙種 1 類	0人	26,000	1,040	0
24	消防設備士乙種 2 類	0人	26,000	650	0
25	消防設備士乙種 3 類	0人	26,000	650	0
26	消防設備士乙種 4 類	0人	26,000	1,040	0
27	消防設備士乙種 5 類	0人	26,000	650	0
28	消防設備士乙種 6 類	5人	26,000	1,040	0
29	消防設備士乙種 7 類	2人	26,000	650	0
30	管理業務主任者	2人	100,000	2,600	2,600
31	ビル経営管理士	5人	150,000	5,200	3,900
32	認定ファシリティマネジャー	9人	120,000	3,900	0

※ # 30の「管理業務主任者」の「専任手当」は、「宅建士」の資格保有者が「管理業務主任者」に関わる「事業用の名義使用」を行った場合、名義を兼任することはできないため、**どちらか高い方が支給する。また、他の資格においても、これと同様のケースが発生した場合、どちらか高い方を支給する。**

単位:円

			2022年7月29日まで			2024年7月30日以降		
NO	資格一覧	現保有者	合格祝金	資格手当	専任手当	合格祝金	資格手当	専任手当
33	ビルクリーニング技能士 1 級	-	25,000	2,000	0	32,500	3,000	0
34	ビルクリーニング技能士 2 級	-	25,000	0	0	32,500	2,000	0
35	ビルクリーニング技能士 3 級	-	25,000	0	0	32,500	1,000	0

- ビルクリーニング技能士の資格に関して、必要度が高まったため、手当額を変更する。
- ビルクリーニング技能士単一等級は廃止され、1級とみなされる。資格手当(月額)は、ビルクリーニング技能士1級と同額とします。
- 2024年4月1日時点でビルクリーニング技能士の資格を保有している社員に関しては、次回の支給(2024年12月)より変更後の金額を適用する。
- 上記変更について、2024年7月度MMI取締役会にて決議された。

2022年4月以降

項目	取得費用	取得日 日勤扱い	合格祝金	更新費用	更新日 日勤扱い
試験 で取得	×	×	○	○	○
講習 で取得	×	○	○	○	○

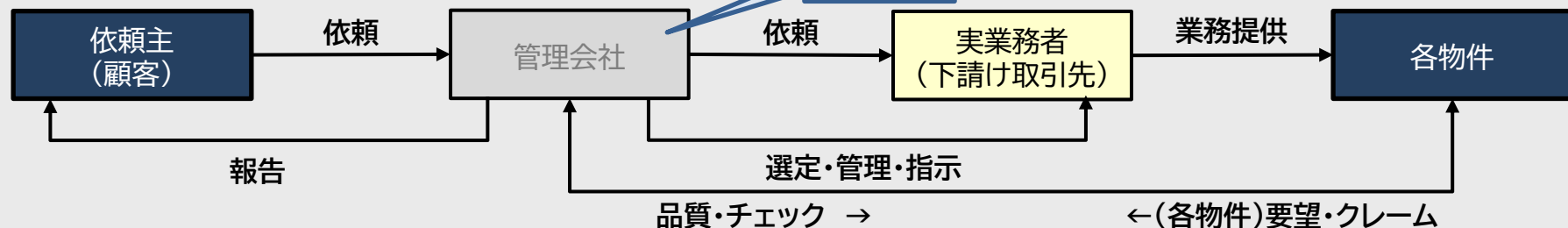
・ 講習の最後にテストを実施する場合であっても、「講習」とみなす。

- ・ ビジネス展開に必要な会社が評価する専門性の高い公的資格の取得を推奨するため、取得支援策を強化する。
すなわち、「合格後は、継続して支援を受けられる」こととする。
- ・ 上記一覧表の取得支援のための施策の対象となる資格は、会社が指定した資格に限るものとする。
(アプリ管理している資格)
- ・ 「合格祝金」は、申請後の最初の「賞与」の支給時での同時支給とする。ただし、「更新費用」は都度の申請及び支給とする。
- ・ 資格手当は、賞与時に支給することを原則とする。
- ・ 支給要件は、夏季賞与時での資格手当の支給は、評価期間である前期「10/1～3/31」の初日である「10/1」時点で、資格の取得及び会社への届け出が完了している場合に、6か月分を支給する。また、冬季賞与時での資格手当の支給は、評価期間である当期「4/1～9/30」の初日である「4/1」時点で、資格の取得及び会社への届け出が完了している場合に、6か月分を支給する。専任手当は、半期中に異動となり専任ではなくなった場合、半期中に専任であった期間に応じて支給する。
- ・ 資格手当の支給額の上限値は、設けないものとする。

ビジネスモデルの実績及び展開例①

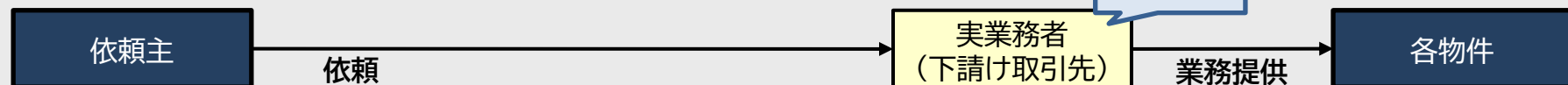
パターン① 清掃・設備 管理会社(例:グループ内事業)

MMI



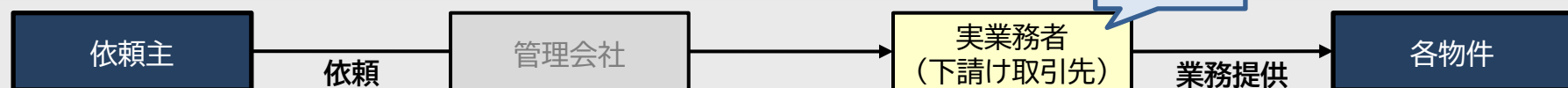
パターン② 清掃 実業務者(例:亀田総合病院)

MMI

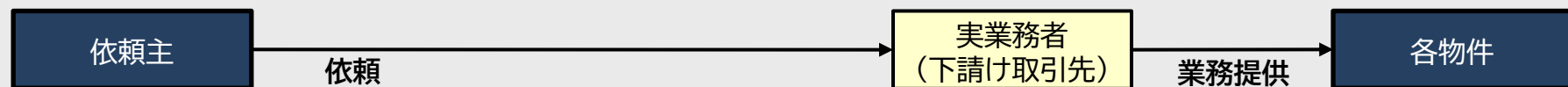


パターン③ 清掃 下請けの実業務者(例:野村不動産シェアオフィス H1T)

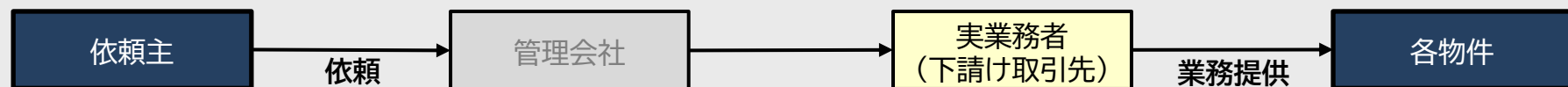
MMI



パターン④ 設備 実業務者(例:なし)

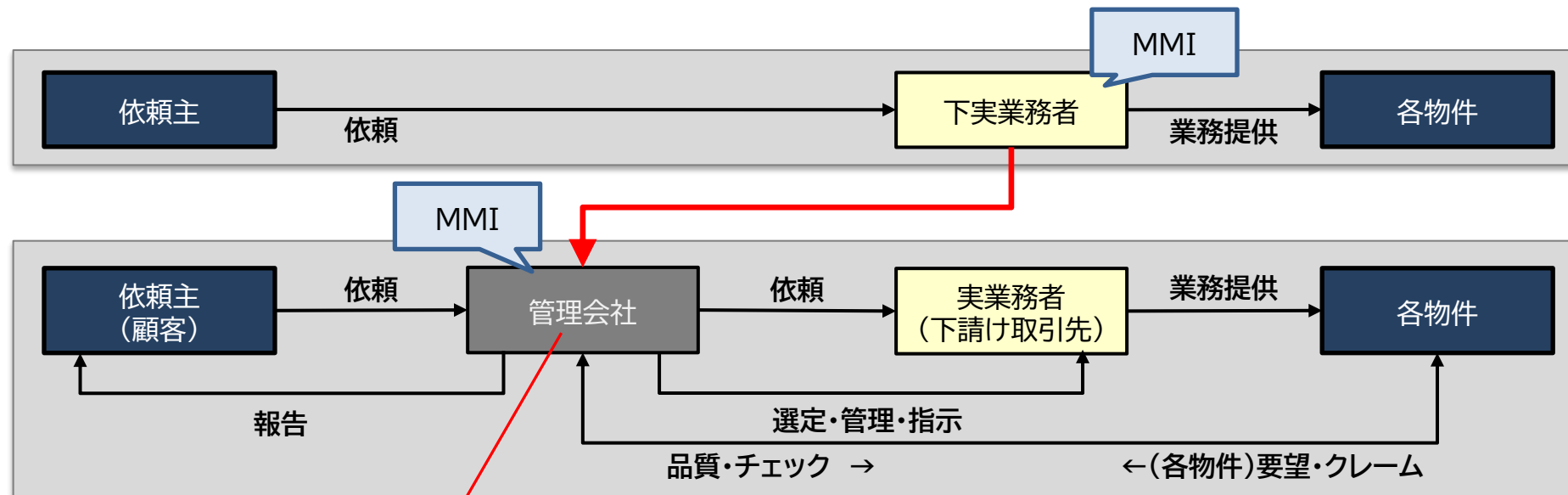


パターン⑤ 設備 下請けの実業務者(例:なし)



ビジネスモデルの実績及び展開例②

マンション管理業の展開例



必要な国家資格

- ・建築物環境衛生管理技術者
(空気環境測定実施者)
(空気調和用ダクト清掃作業監督者)
(貯水槽清掃作業監督者)
(排水管清掃作業監督者)
- ・エネルギー管理士 など

左記資格は業の登録に関わるビル管理全般の資格となる
これらの資格の取得優先度は高い

ただし、展開するビジネスモデルによって必要な資格は異なる

(例えば・・・ステップアップ戦略)

- ・営業中清掃を入り口として依頼主との関係性を構築し、管理会社へステップアップを果たす。
- ・その後、専門性の高い定期清掃、害虫駆除、空気環境測定、貯水槽清掃等を実施するなど、業容を拡大させる。

ビジネスモデルに応じた公的資格

- ・建築物環境衛生管理技術者
(空気環境測定実施者)
(空気調和用ダクト清掃作業監督者)
(貯水槽清掃作業監督者)
(排水管清掃作業監督者)
- ・エネルギー管理士

(ビル管理全般)

左記資格は業の登録に関わるビル管理全般の資格となる
これらの資格の取得優先度は高い

ただし、展開するビジネスモデルによって必要な資格は異なる

参考: <https://otu4-plus.com/building-maintenance-recommended-qualification.html>

